

LGBTQ+に関する取り組み指標「PRIDE 指標 2025」で「ブロンズ」獲得

当社はこのほど、職場における性的マイノリティ(LGBTQ+)に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標 2025」において、「ブロンズ」評価を獲得しました。昨年から継続して社内制度の拡充や情報発信などに努めたことにより、2年連続でPRIDE 指標の評価を受けました。



PRIDE 指標 2025「ブロンズ」のロゴ

当社グループでは、2024年に制定した「東洋紡グループダイバーシティ推進方針」のもと、従業員の個性を尊重し、多様な人材が活躍できる環境整備に取り組んでいます。これまで、ジェンダーフリー設備の設置や性自認に応じた通称名の使用を可能にする制度の導入など、さまざまな取り組みを精力的に進めてきました。

また、新たに従業員の同性パートナーに対して法律婚による配偶者と同等の福利厚生や規程を一部適用する「同性パートナーシップ制度」※1を新設するなど、制度のさらなる拡充を図りました。加えて、LGBTQ+およびSOGI※2への理解を深めることを目的として、社内イントラネットやオウンドメディアを通じてアウティングや差別を防ぐための継続的な情報発信に努めるとともに、人事・採用担当者向けの研修を実施したり、従業員向けのガイドラインを更新するなど、社内での理解促進や制度整備に継続して注力しています。こうした一連の取り組みが評価され、このたびの「ブロンズ」獲得に至りました。

今後も当社グループは、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン※3を一層推進し、異なる意見や多様な人材の存在価値を互いに認め、一人ひとりの能力が最大限発揮される職場環境の実現に向け努めてまいります。

■「PRIDE 指標」について

「PRIDE指標」は、一般社団法人work with Pride※4が性的マイノリティ(LGBTQ+)にとって働きやすい職場づくりを実現するため、2016年に日本で初めて策定した企業・団体等のLGBTQ+に関する取り組みを評価する指標です。「PRIDE」の頭文字に当たる、Policy(行動宣言)、Representation(当事者コミュニティ)、Inspiration(啓発活動)、Development(人事制度・プログラム)、Engagement/Empowerment(社会貢献・渉外活動)の5つの指標で構成され、各指標において所定の要件を満たすことにより付与される得点数に応じて「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」の3段階で評価されます。

※1： 2024年12月9日付 当社プレスリリース：https://www.toyobo.co.jp/news/2024/release_1693.html

※2： SOGIとは、Sexual Orientation(性的指向)および Gender Identity(性自認)の略。性のあり方に関する個人の属性を指す。

※3： 当社グループのダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン：https://www.toyobo.co.jp/sustainability/society/diversity_inclusion/

※4： 企業などの団体におけるLGBTQ+など性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体。企業・団体の人事・人権・ダイバーシティ担当者を主な対象にLGBTQ+に関するカンファレンスの開催や、「PRIDE 指標」「レインボー認定」の運用等を実施している。<https://workwithpride.jp/about-us/>

以上

■お問い合わせ先

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

電話：06-6348-4210（本社）E-mail：pr_g@toyobo.jp